

日本の少子化に関するアンケート

 プラメドの 
医師会員に
聞きました!

調査概要

プラメドの医師会員に聞きました！とは…

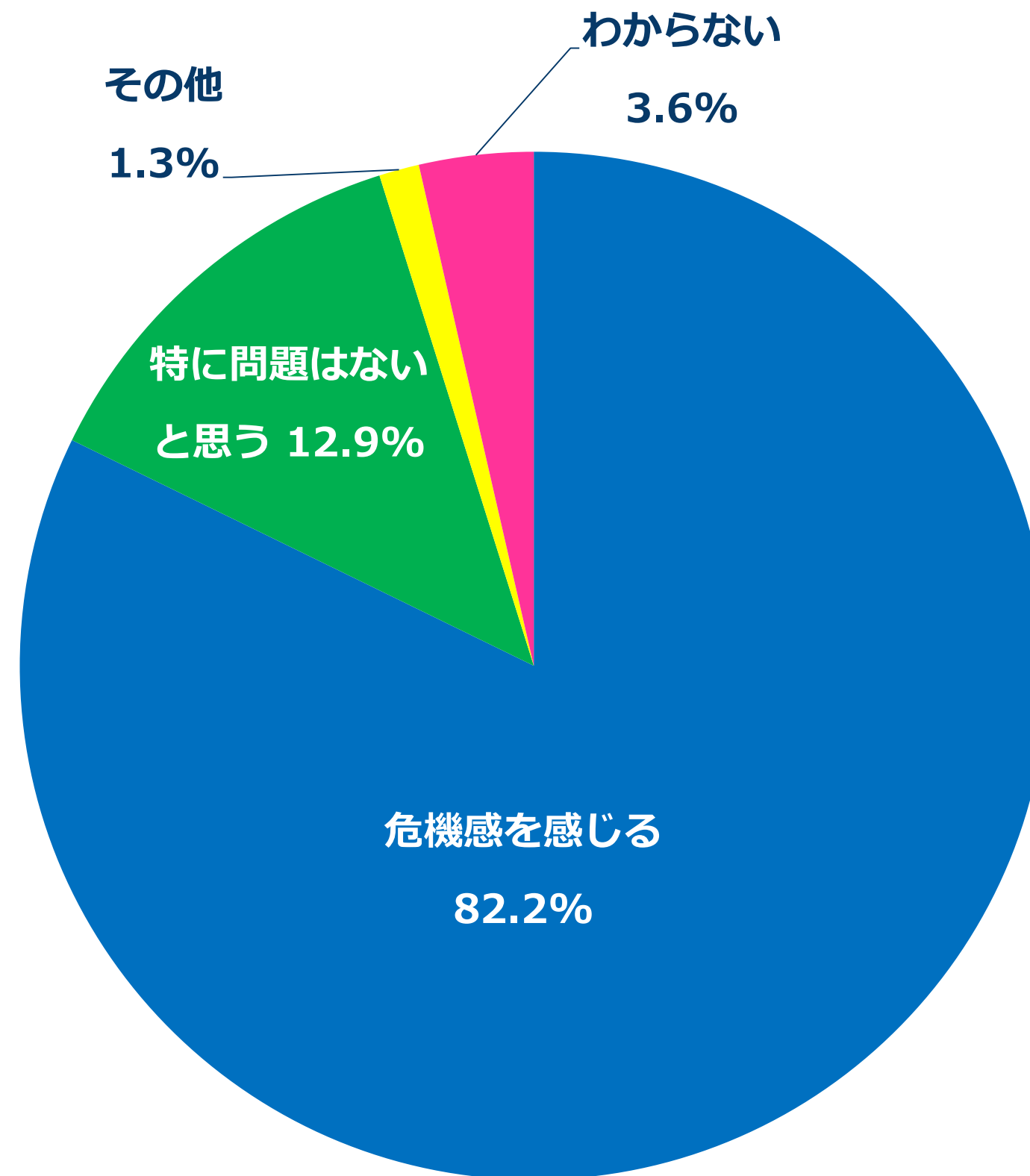
「プラメド会員の先生が他のプラメド会員の先生に聞いてみたい」テーマで実施するアンケートです

- ◆調査名 : 日本の少子化に関するに関するアンケート
 - ◆調査期間 : 2018年1月18日（木）～25日（木）
 - ◆調査手法 : インターネットアンケート
 - ◆対象者 : プラメド会員の先生
 - ◆回答者数 : 1,030名
-
- ◆調査概要 :
 - ・日本の人口が減少することに対する意識
 - ・人口が減少することによって生じる問題
 - ・少子化の原因
 - ・少子化対策として必要な政策や対策

※調査結果内のN表記について : **N**=総回答者数、**n**=一部の回答者数を表しています。

少子化が進行し、人口が減少することに対する意識

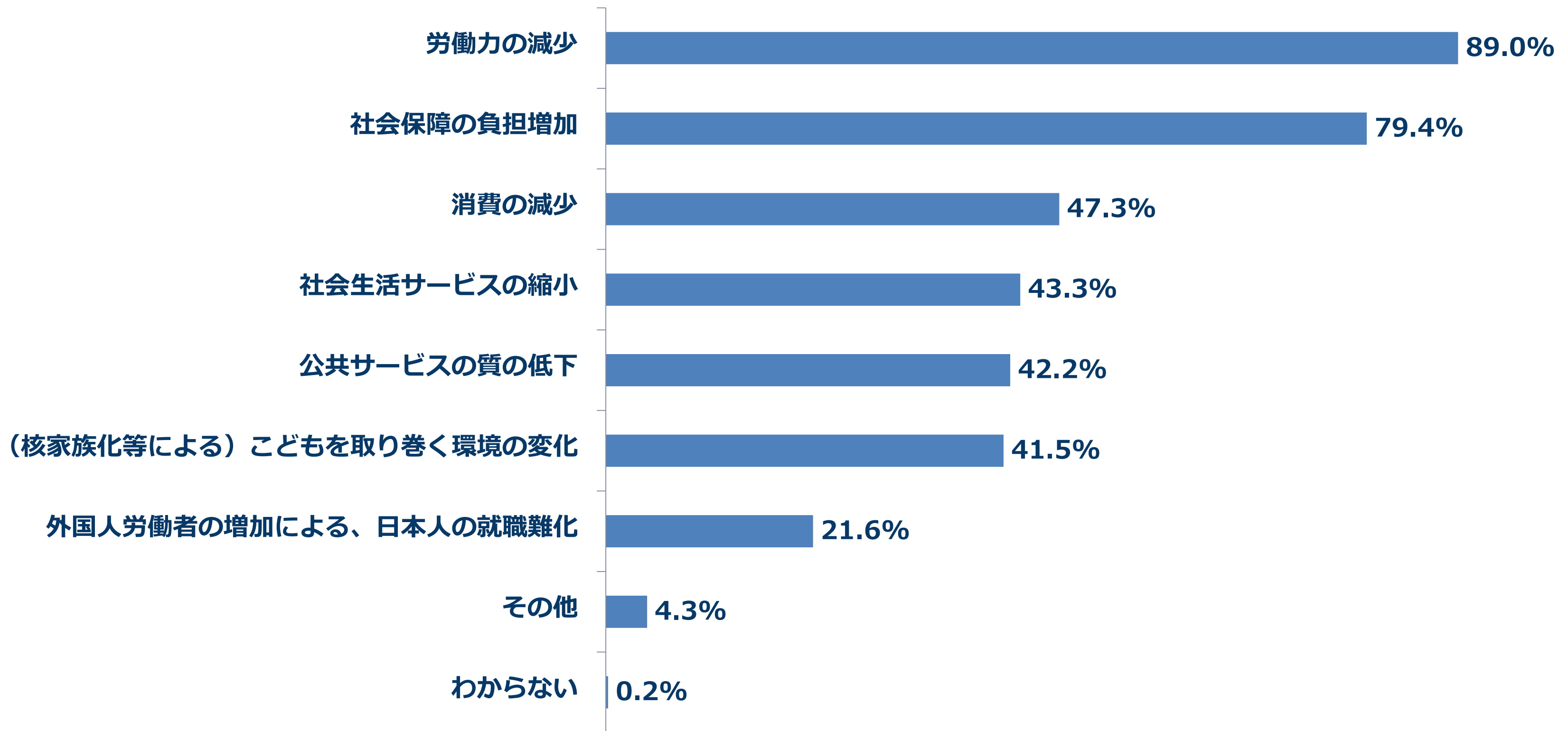
N=1,030



◎日本の人口減少に対して、8割の先生が危機感を感じていることがわかった。

人口が減少することによって生じる問題（複数回答）

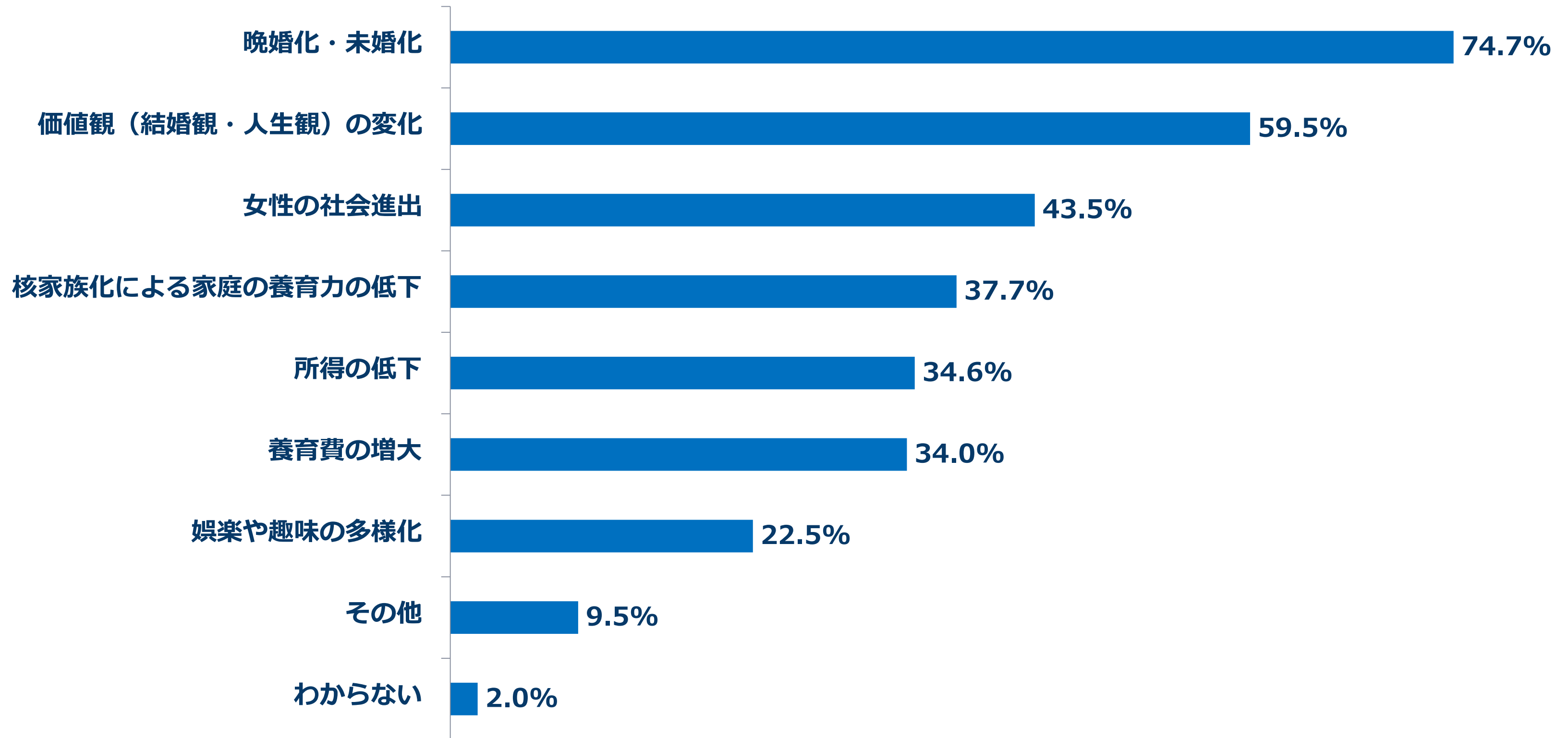
n=860



◎人口減少により生じる問題として、「労働力の減少（89.0%）」が最も多く、次いで「社会保障の負担増加（79.4%）」が挙げられた。また、その他として「国力の低下」や「文化の衰退」が挙げられた。

少子化の原因（複数回答）

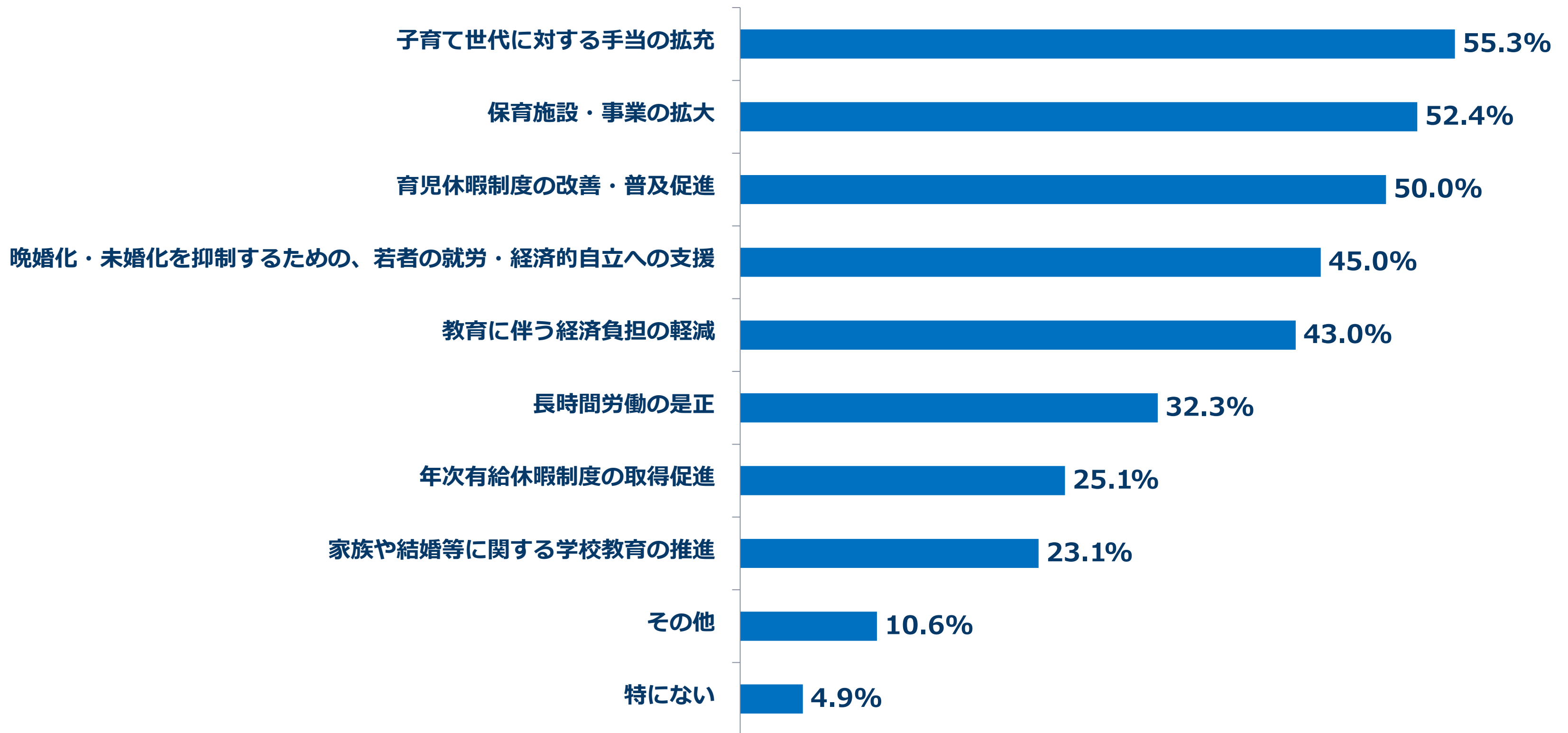
N=1,030



◎少子化の原因として、「晩婚化・未婚化（74.7%）」が最も多く、次いで、「価値観（結婚観・人生観）の変化（59.5%）」が挙げられた。また、その他として「異性とのコミュニケーション能力の低下」や「子育て環境の整備が整っていない」、「こどもを持つことの意義の認知不足」が挙げられた。

少子化対策として必要な政策や対策（複数回答）

N=1,030



◎少子化対策として、「子育て世代に対する手当の拡充（55.3%）」が最も多く、次いで、「保育施設・事業の拡大（52.4%）」や「育児休暇制度の改善・普及促進（50.0%）」が挙げられた。

少子化対策として必要な政策や対策 「その他」のご意見（自由回答抜粋）

◆税制の改革

- ・ 3人以上子供がいる家庭への税軽減（小児科_30代女性）
- ・ 子供が増えることによる税額控除。子供の数に対して大幅な減税（麻酔科_50代男性）
- ・ 次世代に借金を押し付ける過剰な国債発行の縮小（消化器外科_60代男性）
- ・ 税金を減らし、税金の無駄使いをなくし、経済的に健康になる必要がある（耳鼻咽喉科_30代男性）

◆妊娠・出産費用の公費負担

- ・ 妊娠出産にかかる費用を所得の多寡にかかわらず公費負担にする（小児科_50代男性）

◆社会保障制度の改革

- ・ （勤務先に左右されない）社会保障制度の抜本的改革（小児科_30代男性）
- ・ 国民が安心して一生を全うできる環境を整える（産婦人科_60代男性）
- ・ 年金、生活保護を廃止し、ベーシックインカムを導入（小児科_30代男性）

◆移民の受け入れ

- ・ 海外からの移民を、アメリカや北欧のように受け入れる（神経内科_40代男性）
- ・ 外国移民を受け入れる。難民の申請を軽減化する（小児科_60代男性）

少子化対策として必要な政策や対策 「その他」のご意見 (自由回答抜粋)

◆雇用の安定化

- ・ 仕事により得られる所得を増やす (整形外科_40代男性)
- ・ 非正規労働者を正規化する (小児科_60代男性)

◆社会全体での子育て支援

- ・ 社会全体で子供を育てるという考えの普及と制度の充実 (小児科_60代男性)
- ・ 義務教育までは地域で育てる環境の整備 (食事と勉強) (一般内科_50代女性)
- ・ 子供がある程度のびのびとするのを温かく見守る環境 (産婦人科_40代女性)
- ・ 養育に必要な親の時間の確保を国が助成するシステム (小児科_60代男性)
- ・ ファミリープランニングという新しい考え方 (産婦人科_50代男性)
- ・ 子供を生み育てるほうが、メリットがあると思えるような施策 (小児科_40代男性)

◆人口減少に対応した経済社会

- ・ 減っていく日本人の能力・労働力を別の方法でどう補うか考えるべき (産婦人科_40代男性)
- ・ 人口が減少しても回るインフラ作りを抜本的に行わなくてはならない (小児科_50代女性)

◆地方創生

- ・ 都会への一極集中による核家族の増加、共働きの増加を減らす政策 (小児科_30代男性)
- ・ 地方への人間の移動の活発化 (皮膚科_40代男性)
- ・ 地方の雇用拡大 (小児科_50代男性)

少子化対策として必要な政策や対策 「その他」のご意見（自由回答抜粋）

◆男女平等性の充実

- ・男女間での日常生活分担に対する考え方など、男女平等性のさらなる充実や、家庭内での男女間の協力体制などに関するさらなる改善・教育などが必要（皮膚科_60代女性）

◆女性のキャリア維持

- ・結婚子育てのために退職後、再就職の際に元の仕事・地位に戻る体制（消化器内科_60代男性）
- ・キャリア形成に本当の意味で障害のないようにする保障が必要（小児科_60代男性）
- ・働きたい女性が働けるためのサポート体制を国や企業が中心となって構築（消化器外科_50代男性）

◆結婚制度の見直し

- ・結婚の義務化（小児科_50代男性）
- ・行政によるお見合いの支援（一般内科_60代男性）

◆不妊治療手当

- ・不妊治療の保険適応の検討（循環器内科_40代女性）
- ・不妊治療に対する医療費補助の拡張（総合診療科_40代女性）

◆婚外子の地位向上

- ・婚外子と婚内子との違いをなくし、社会が認める（小児科_60代男性）
- ・フランスのように婚外子が不利益を受けないよう法整備する（小児科_50代女性）
- ・非婚出産や事実婚の社会的容認（小児科_50代男性）
- ・里親制度など、養子縁組などがスムーズに行える環境を整える（麻酔科_40代男性）

PLAMED

PLATFORM FOR MEDICINE